



令和6年度岩手県立大学看護実践研究センター事業

ELNEC-J(一関市)研修会

責任者:細川 舞 共同者:及川 紳代

活動目的

日本緩和医療学会の教育事業として確立されているELNEC-Jを、現地開催し、がん看護の質の向上に寄与することを目的としている。

活動内容

1.研修開催方法

岩手県内の医療機関、訪問看護ステーションに開催案内(画像)を送付した。感染症への配慮を行いつつ、開催方法は現地とした。

2.研修方法・申込み実績

全2日(10/12, 11/9)の日程でELNEC-Jのすべてのモジュールの講義およびグループワーク、ロールプレイを、現地にて実施した(表)。参加者は11名であった。研修会講師及びファシリテーターは岩手県内外の認定看護師、専門看護師、看護教員14名が担当した。

活動成果

11名の研修生が参加し、予定通り全2日の日程の研修会を実施することができた。研修生からは「固定概念があったことに気づくことができました。自分の考えだけでなく、色々な考えを尊重して今後の業務に取り組んでいきたいと思います」、「分かりやすい講義で、グループワークやロールプレイを通して実際に学びを深めることができた。今後現場で活かせる内容だと思った」など、おおむね高評価を得ることができた。また、現地開催についても、「距離が遠いとオンラインが良いと思ってしまいが、実際にロールプレイなどはオンラインより会場で出来た方が意見交換などしやすい」など好評であった。

Web開催でのニーズも高いが、ロールプレイなどは対面での開催でより効果的であったと考えられる。現地開催、Web開催の方法の選択には検討が必要であり、講義をweb、演習を現地など柔軟な開催方法の検討が必要である。

2024年度岩手がん看護研究会企画研修会
岩手県立大学看護実践研究センター事業

ELNEC-J 研修会

in 一関(県立磐井病院)

ELNECは、エンド・オブ・ライフ・ケア(EOLケア)や緩和ケアを提供する看護師に必須とされる能力修得のための体系的な教育プログラムです。今年度は2日間で開催での研修を計画しました。

2024年 両日ともに参加できる方のみ申し込み可能です

10月12日(土) 9:30-17:00
11月9日(土) 9:30-16:30

会場 岩手県立磐井病院 多目的会議室
〒029-0192 岩手県一関市狐禅寺字大平17

参加費:2,000円・事前申込要(先着25名まで)
←お申し込みはコチラから
<https://forms.gle/H2pruUvAtiB95F7ZA>
申込締切:9月18日(水)

☆周辺に飲食店はありませんので昼食は各自でご準備ください
病院内にコンビニ(ファミリーマート)があります。

問い合わせ 岩手県立大学看護学部 成人看護学 細川 舞
E-mail: mai_h@iwate-pu.ac.jp

研修会開催案内チラシ

表1 2024年度ELNEC-J(一関市)研修会		
日程	モジュール	
10/12 (土)	M1	エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護
	M2	痛みのマネジメント
	M3	症状マネジメント
	M4	エンド・オブ・ライフ・ケアにおける倫理的問題
	M5	エンド・オブ・ライフ・ケアにおける文化への配慮
11/9 (土)	M9	高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア
	M7	喪失・悲嘆・死別
	M8	臨死期のケア
	M6	コミュニケーション
	M10	質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアの達成



研修会の様子(左:グループワーク発表, 中・右:ロールプレイ)